

「2月の新刊紹介」

◆ 文学・小説 ◆

No Image...

河合 小百合『日本銀行－我が国に迫る危機』

金利1%引き上げ2年で債務超過に。10年に及ぶ異次元緩和が崖っぷちにある。
僅かな金利引き上げで日銀は債務超過に陥り、国債頼みの財政は破綻、第2次世界大戦後の悲惨な預金封鎖や財産税の再来すら絵空事ではない。
日銀がいくらでも国債を買い入れられた時代はもう終わりだ...
世界の中央銀行の金融政策と財政に精通したエコノミストが警鐘を鳴らす。

No Image...

あべ ようこ『未来の才能をのばす0歳と1歳のモンテッソーリ子育て』

モンテッソーリ教育は、日本では2歳から6歳くらいまでの幼児向けの教育法として知られているが、脳も体も驚異的に発達する時期で、人としての土台を作る重要な時期である0歳から1歳の赤ちゃんへのモンテッソーリ教育が重要である。将来、自立・自律する子に必要な能力のベースは、この時期に手に入る。
子どもの人生を大きく変える“今しかできない”子育て法。

「2月の新刊紹介」

◆ 文学・小説 ◆

No Image...

山本 崇雄『「勉強しなさい!」と言わない子育て』

「子どもたちに自律して学ぶ力を身に付けてほしい。」

そう願っていても、スマホを触りながらサボっている姿を見ると心配になってしまいますよね。そんな姿について、「勉強しなさい!」と言ってしまったことはありませんか？

自律した学習者を育てる「教えない授業」の実践で注目されている山本崇雄先生が、「これからの教育」に悩む家族の疑問に答えます。

No Image...

小路 幸也『ペニー・レインー東京バンドワゴン』

古きを愛し、新しきを迎え入れる、あるがままに...

堀田家の暮らす下町に“日英テレビ”のロケ隊がやってくる!?そして迎え入れる、

“大引っ越し大会”。そんな慌ただしい日々に飛び込んでくるのは、かつて閉店したお店の謎や、突然の放火疑惑、思いがけない人生の悩みに、大事な家族のメンバーとの別れ...

巡る時代を共にしてきたご近所の仲間たちと、改めて「LOVE」を分かち合う。